

栄東

学校だより 11号

令和5年 12月 25日



〒007-0846 札幌市東区北46条東13丁目 TEL: 753-2670 FAX: 751-0269

雪は天から送られた手紙である

研究部 五十嵐 雅人

毎年必ずやってくる雪の降る札幌の冬。世界でも有数の降雪量を誇り、平年で6m、少ない年でも4mを超える100万都市は、世界を見渡しても札幌しかありません。

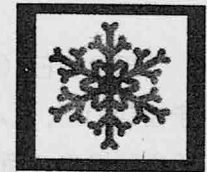
息を呑むような一面の雪景色。子どもたちはスキーや雪遊びを連想し、多くの大人は「また雪かき……」と頭を悩ませる『雪』。雪に対する思いは様々かと思いますが、雪の結晶と言えば、私は右のような形が頭に浮かびます。みなさんはどんな形を思い浮かべますか。人によってイメージに違いがあるかもしれませんね。

では、ここで問題です。

雪の結晶の形は何種類くらいあるのでしょうか。

①10種類 ②50種類 ③100種類

いちばん近いものをお選びください。(※正解は文章の右下にあります。)



「雪の結晶」の形は様々ですが、その研究をした人が、100年以上前の札幌にいました。「中谷 宇吉郎」博士です。現在の北大である北海道帝国大学理学部に赴任し、雪の結晶の美しさに魅せられ、十勝岳の登山口としても知られる白銀荘と札幌で天然雪の観察を繰り返し、結晶の形を分類しました。また世界で初めて人工的に雪を作ることに成功しました。

表題の「雪は天から送られた手紙である」は、中谷宇吉郎博士が残した言葉です。地上に降ってきた雪の結晶を調べれば、その結晶ができた上空の気象条件を知ることができることを表しています。人工衛星もライブカメラもない時代において、雪は貴重な気象データとなりました。形の違いは上空の「気温」と「水蒸気量」で決まり、上のイラストの形は、水蒸気量が比較的多く、気温がマイナス15℃前後の条件で形作られています。

雪の結晶は同じ名前のついた種類でもわずかな気象条件の違いで姿を変えます。色々な雲の中を通り抜け、途中で風に吹き上げられたり、上空と地上との温度差が大きかったりすることで、結晶の形は変わっていきます。ですから、一見同じように見える雪にも個性があり、2つとして同じ形をしたものはありません。これまで見てきた雪も、これから見る雪の形も世界でたった一つ、その時にしか出会えないのです。様々な個性をもって誕生し、経験を重ねて結晶が形づくられていく過程は、人が成長していく過程と重なって見えます。

雪の結晶は、顕微鏡がなくても、スマートフォンの接写機能やスマートフォンと100円ショップでも入手できるマクロレンズがあれば、誰でも観察したり撮影したりすることが可能です。風がなく雪がしんと降り積もる寒い日は、天からの手紙を受け取るチャンスです。身近な雪でも、いつもと違う角度から見てみると、新しい発見があるかもしれません。

雪の結晶の形は何種類あるのかを調べるには、顕微鏡や接写機能が必要です。
©: 五十嵐 雅人

PTA 資源回収にご協力ください(ご注意ください!)

次回、4月12日(金)

4月までPTAの資源回収はありません。ご注意ください。

回収物は全て、ご自宅前にお出してください。資源回収車は、校区内の全ての道路を通る予定です。なお、本校にお子さんが通っていない地域の方は、チラシの裏などに「栄東小」とマジックで大きく書き、回収物の上に貼って、当日朝8時30分までにお出してください。

1月の行事予定		
22	月	3学期始業式（4時間授業給食あり）
23	火	SC来校（午後） 交通安全指導（-25日）
24	水	
25	木	
26	金	評価研修日（4時間授業） 小学校訪問（かすたねっと） （9：50～）
27	土	
28	日	
29	月	委員会⑪-6年生最終-副委員長会議- ネバー開館
30	火	避難訓練④ SC来校（午後）
31	水	

3学期始業式

1月22日（月）から3学期です。月曜日からの学校なので、しっかり準備をして登校しましょう。給食ありの4時間授業です。

登校時間 8：15～8：25

下校時刻 13：20ごろ

持ち物等につきましては、各学年・学級のおたよりをご覧ください。

保護者アンケートの記入

ありがとうございました。

たくさんのご意見ありがとうございました。2月ごろにアンケートの集計結果等をお知らせしたいと思います。よろしくお願いいたします。

評価研修日（4時間授業）

26日（金）は、教員の働き方改革の一環として、業務の時間をとる「評価研修日」となります。4時間授業で13：20ごろ下校です。

急な引っ越しによる転校・けがは

冬休み中に急に転校することになったり、大きなけがになったりした場合は、学校までご連絡ください。

学校閉鎖期間（令和5年12月29日～令和6年1月9日）を除く9時から16時までに電話連絡（753-2670）をお願いします。

冬休み（12月26日～1月21日）の過ごし方

長期の休みになります。雪も積もり、外での危険も増えますので、ご家庭でも今一度、過ごし方について話し合ってください。

生活のリズムを乱さないように！

- 起床・就寝・食事・学習などの時間を考え、健康的に過ごすようにしましょう。
- 雪あそびや雪かきなどで、体を動かしましょう。
- ゲームやインターネット（動画視聴・LINE・SNS等）は、お子さん任せにせず、保護者の方の管理のもとで利用するようにしましょう。

※小学生でも、事件やトラブルは起こっています。お子さんを守るためにも、家庭でのルールを作りましょう。

生命の尊さを意識する取組を！

- 冬型の交通事故に十分気を付けるようにしましょう。滑る道路・雪山には特に注意！
- そり滑りやスキーなどは、安全な場所や状況で行うようにしましょう。
- 暗くなる前には帰るよう声を掛け合しましょう。
- 一人で悩まず、家族や友達など、誰かに相談することの大切さを確認し合しましょう。

誰の命も、かけがえのない大切なものであることを、ご家庭でも話題にしてください。

<ツイタもんテストメール配信について>

毎月学校便り発行日に「ツイタもん」テストメール配信を行っていますが、ツイタもんの保護者への一斉メールが復旧しておりません。（登校お知らせメールなど一部は復旧しているようです。）現在、「すぐーる」でのメール配信を行っておりますので、そちらでご確認ください。まだ、登録がお済でない場合は、登録をお願いします。ツイタもんメールにつきましてはツイタもん事務局(0120-833-214)まで直接お問い合わせください。